

後藤泰樹

ごとう・やすき

福山誠之館校長(第20代)

経歴

生:大正2年(1913年)6月29日、本籍地:広島県福山市三吉町南1丁目538番地

昭和5年(1930年)3月	16歳	釜山公立中学校四年終了
昭和8年(1933年)3月	19歳	第六高等学校文科卒業
昭和12年(1937年)3月	23歳	東京帝国大学法学部卒業
昭和12年(1937年)4月	23歳	三和銀行入社
昭和13年(1938年)12月	25歳	朝鮮浅野セメント株式会社入社
昭和20年(1945年)9月	32歳	浅野セメントが終戦で朝鮮に接收されたため自然退職
昭和22年(1947年)6月～24年(1949年)10月	34～36歳	第一窯業株式会社(浅野セメント系)取締役
昭和24年(1949年)12月～32年(1957年)5月	36～43歳	広島県松永高等学校教諭
昭和32年(1957年)5月～39年(1964年)3月31日	43～50歳	広島県松永高等学校教頭
昭和39年(1964年)4月1日～42年(1967年)3月31日	50～53歳	広島県瀬戸田高等学校校長
昭和42年(1967年)4月～44年(1969年)3月31日	53～55歳	広島県府中高等学校校長
昭和44年(1969年)4月1日～47年(1972年)3月31日	55～58歳	広島県立福山誠之館高等学校校長(第20代)
昭和47年(1972年)4月1日～47年(1972年)10月30日	58～59歳	広島県立図書館長
昭和47年(1972年)11月～49年(1974年)3月31日	59～60歳	広島県立教育センター所長
昭和49年(1974年)3月31日	60歳	退職

出典1:『誠之館百三十年史(下巻)』、302頁、福山誠之館同窓会編刊、平成元年3月31日

出典2:『校舎落成記念誌(広島県立松永高等学校)』、80頁、「松永高校全面移転の思い出」、校舎落成記念誌編集委員会編刊、1985年11月22日

出典3:『創立八十周年記念誌(広島県立府中高等学校)』、創立八〇周年記念誌編集委員会編、創立八〇周年記念誌事業委員会刊、1993年3月10日

出典4:『広島県教育委員会六十年の歩み』、453頁、広島県教育委員会編、(株)ぎょうせい刊、平成20年11月1日

2005年4月6日更新:関連情報●2006年3月28日更新:本文●2006年5月23日更新:連絡先(削除)●2006年6月23日更新:タイトル●2008年1月31日更新:経歴●2008年3月7日更新:経歴・出典●2008年12月12日更新:経歴・出典●